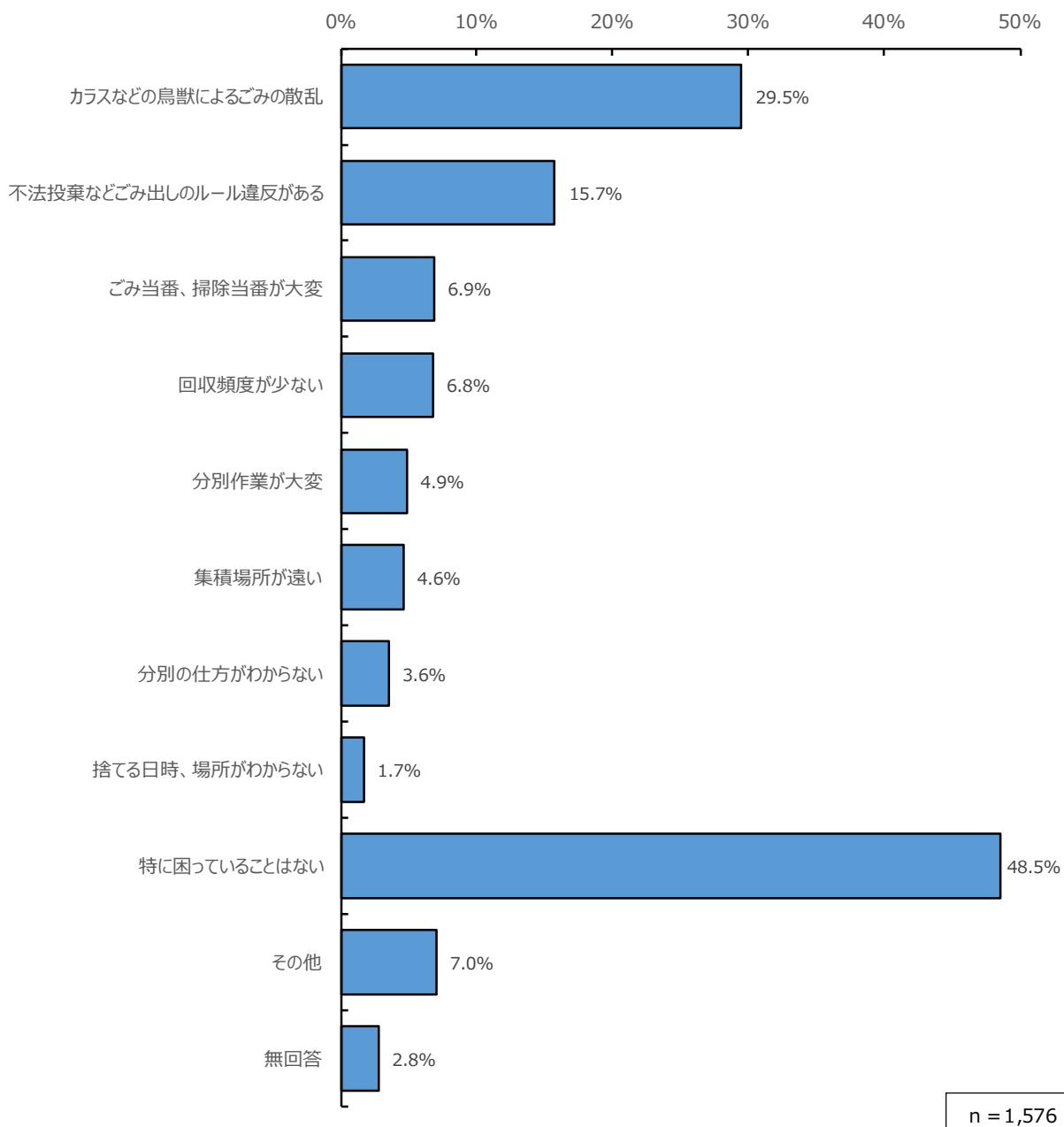


### 3. 静岡市のごみについて

問1 普段のごみ出しについて困っていることはありますか。  
(○はいくつでも)

普段のごみ出しについて困っていることについては、「特に困っていることはない」が48.5%と最も多く、次いで「カラスなどの鳥獣によるごみの散乱」29.5%、「不法投棄などごみ出しのルール違反がある」15.7%、「ごみ当番、掃除当番が大変」6.9%などとなっています。



調査結果【3. 静岡市のごみについて】

単位：(%)

		調査数(人)	カラスなどの鳥獣によるごみの散乱	不法投棄などごみ出しのルール違反がある	ごみ当番、掃除当番が大変	回収頻度が少ない	分別作業が大変	集積場所が遠い	分別の仕方がわからない	捨てる日時、場所がわからない	特に困っていることはない	その他	無回答
全体		1,576	29.5	15.7	6.9	6.8	4.9	4.6	3.6	1.7	48.5	7.0	2.8
性別	男性	669	28.7	16.3	6.7	6.6	6.0	4.3	4.6	2.4	48.0	7.2	3.0
	女性	851	30.7	15.6	6.8	7.1	4.0	4.7	2.8	1.2	48.9	7.2	2.4
年代別	10代	17	41.2	0.0	0.0	11.8	5.9	0.0	11.8	0.0	47.1	0.0	0.0
	20代	85	31.8	5.9	10.6	17.6	7.1	7.1	0.0	3.5	42.4	8.2	0.0
	30代	169	31.4	11.8	5.9	14.2	7.1	7.7	6.5	5.3	39.1	9.5	3.0
	40代	203	33.5	16.3	7.9	8.4	6.9	6.9	5.4	4.4	39.9	8.4	1.0
	50代	300	30.3	16.3	6.7	7.3	5.0	4.3	3.0	1.3	48.3	7.7	0.7
	60代	265	31.3	18.9	9.1	5.3	3.8	3.0	2.3	0.0	45.7	8.3	3.0
	70代以上	498	25.3	17.9	5.4	2.2	3.2	3.4	3.2	0.4	57.8	4.8	4.8
行政区別	葵区	580	29.0	14.5	6.9	8.4	5.5	4.5	2.9	1.2	49.1	6.6	2.1
	駿河区	447	34.2	17.9	6.5	6.7	3.1	4.9	4.5	2.2	43.6	8.5	3.6
	清水区	511	26.4	16.2	7.2	5.1	5.5	4.5	3.5	2.0	51.7	6.5	2.5

性別でみると、「特に困っていることはない」が男性 48.0%、女性 48.9%となっています。「カラスなどの鳥獣によるごみの散乱」は男性 28.7%、女性 30.7%、「不法投棄などごみ出しのルール違反がある」は男性 16.3%、女性 15.6%となっています。

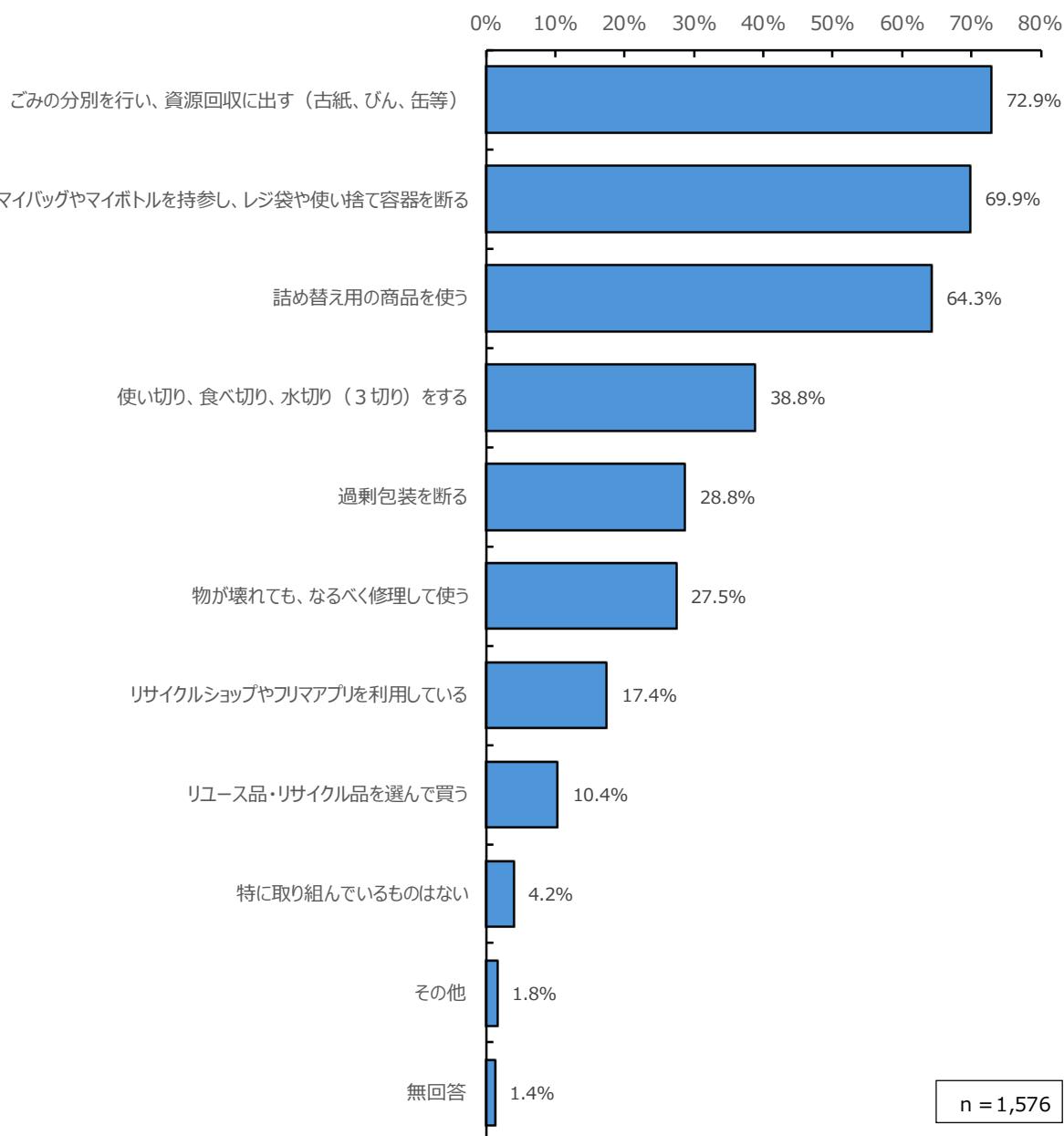
年代別でみると、「特に困っていることはない」は 70 代以上 57.8%、50 代 48.3%、10 代 47.1% の順になっています。「カラスなどの鳥獣によるごみの散乱」は 10 代 41.2%、40 代 33.5%、20 代 31.8% の順になっています。

行政区別でみると、「特に困っていることはない」は清水区 51.7%、葵区 49.1%、駿河区 43.6% の順になっています。「カラスなどの鳥獣によるごみの散乱」は駿河区 34.2%、葵区 29.0%、清水区 26.4% の順になっています。

## 令和7年度 静岡市市民意識調査 調査結果報告書

### 問2 あなたは、普段のごみの減量について、何か取り組んでいますか。 (○はいくつでも)

普段のごみの減量について、何か取り組んでいるかについては、「ごみの分別を行い、資源回収に出す（古紙、びん、缶等）」が72.9%と最も多く、次いで「マイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器を断る」69.9%、「詰め替え用の商品を使う」64.3%、「使い切り、食べ切り、水切り（3切り）をする」38.8%などとなっています。



調査結果【3. 静岡市のごみについて】

単位：(%)

		調査数(人)	びごみ、缶分別を行い、資源回収に出す(古紙、びん、缶等)	使い捨て容器やマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器を断る	詰め替え用の商品を使う	する使い切り、食べ切り、水切り(3切り)を	過剰包装を断る	物が壊れても、なるべく修理して使う	リサイクルショップやフリマアプリを利用している	リユース品・リサイクル品を選んで買う	特に取り組んでいるものはない	その他	無回答
全体		1,576	72.9	69.9	64.3	38.8	28.8	27.5	17.4	10.4	4.2	1.8	1.4
性別	男性	669	65.2	61.4	53.1	30.5	19.1	27.4	13.6	7.9	6.7	1.5	1.6
	女性	851	78.7	77.0	73.6	44.9	36.1	27.3	20.8	12.2	2.4	2.1	1.2
年代別	10代	17	29.4	64.7	52.9	29.4	5.9	5.9	11.8	0.0	11.8	0.0	0.0
	20代	85	38.8	61.2	67.1	29.4	14.1	12.9	17.6	7.1	9.4	0.0	0.0
	30代	169	55.6	66.3	65.1	36.1	23.1	17.8	28.4	12.4	5.9	0.6	1.2
	40代	203	60.6	70.0	73.4	39.4	29.6	21.2	26.1	11.8	5.9	0.5	0.0
	50代	300	73.7	77.3	74.0	41.0	36.0	28.3	18.0	10.7	4.3	1.7	0.7
	60代	265	80.4	77.0	69.8	41.1	32.8	26.0	17.7	12.8	1.5	1.9	1.1
	70代以上	498	86.5	65.3	52.2	38.2	27.7	36.5	10.4	8.6	3.2	3.2	2.8
行政区別	葵区	580	72.6	67.4	62.8	39.1	31.0	29.1	17.9	11.2	5.2	1.4	1.2
	駿河区	447	75.6	74.5	65.3	39.4	28.0	25.3	18.1	10.7	2.7	2.0	1.8
	清水区	511	71.0	69.5	66.3	37.2	27.4	27.2	16.8	9.0	4.5	2.2	1.2

性別でみると、「ごみの分別を行い、資源回収に出す（古紙、びん、缶等）」は男性 65.2%、女性 78.7% となっています。「マイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器を断る」は男性 61.4%、女性 77.0% となっています。

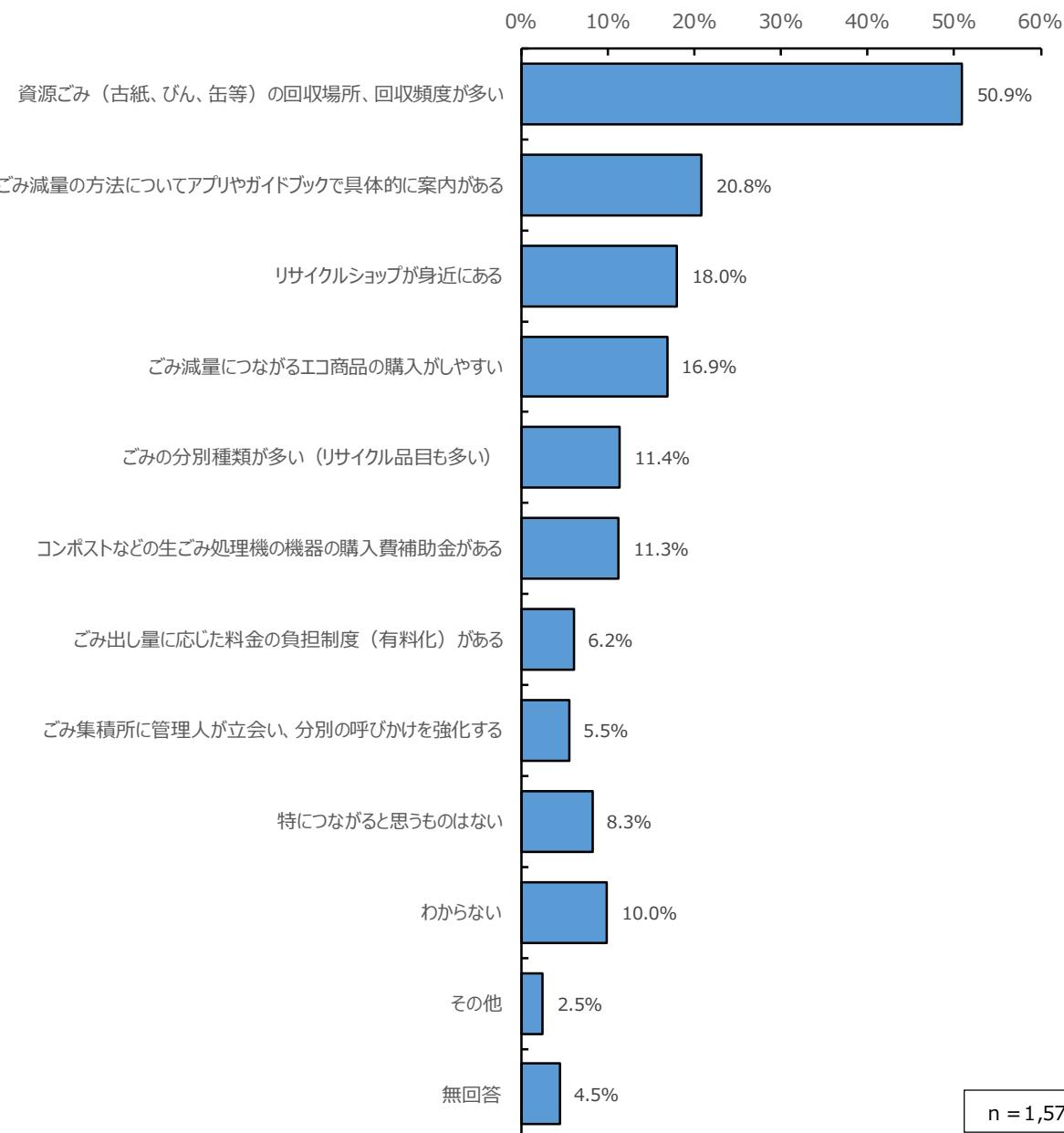
年代別にみると、「ごみの分別を行い、資源回収に出す（古紙、びん、缶等）」は 70 代以上 86.5%、60 代 80.4%、50 代 73.7% の順になっています。「マイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器を断る」は 50 代 77.3%、60 代 77.0%、40 代 70.0% の順になっています。

行政区別でみると、「ごみの分別を行い、資源回収に出す（古紙、びん、缶等）」は駿河区 75.6%、葵区 72.6%、清水区 71.0% の順になっています。「マイバッグやマイボトルを持参し、レジ袋や使い捨て容器を断る」は駿河区 74.5%、清水区 69.5%、葵区 67.4% の順になっています。

## 令和7年度 静岡市市民意識調査 調査結果報告書

### 問3 次のサービスのうち、あなた自身の、ごみの減量につながると思うものはどれですか。(○はいくつでも)

ごみの減量につながると思うサービスについては、「資源ごみ（古紙、びん、缶等）の回収場所、回収頻度が多い」が50.9%と最も多く、次いで「ごみ減量の方法についてアプリやガイドブックで具体的に案内がある」20.8%、「リサイクルショップが身近にある」18.0%、「ごみ減量につながるエコ商品の購入がしやすい」16.9%などとなっています。



調査結果【3. 静岡市のごみについて】

単位：(%)

		調査数（人）	資源ごみ（古紙、びん、缶等）の回収場所、回収頻度が多い	ごみ減量の方法についてアプリやガイドブックで具体的に案内がある	リサイクルショップが身近にある	ごみ減量につながる工芸商品の購入が	ごみの分別種類が多い（リサイクル品目）	購入費補助金がある	コンボストなどの生ごみ処理機の機器の	（ごみ有料化）がある	呼び出し量に応じた料金の負担制度	ごみ集積所に管理人が立会い、分別の	特につながると思うものはない	わからない	その他	無回答
全体		1,576	50.9	20.8	18.0	16.9	11.4	11.3	6.2	5.5	8.3	10.0	2.5	4.5		
性別	男性	669	51.4	20.0	14.8	13.2	10.8	10.8	7.0	7.2	9.3	11.8	1.3	3.7		
	女性	851	51.1	22.0	21.0	19.9	11.6	12.0	5.6	4.3	7.5	8.5	3.4	4.6		
年代別	10代	17	52.9	35.3	41.2	29.4	0.0	11.8	0.0	0.0	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	85	56.5	18.8	22.4	18.8	11.8	7.1	4.7	3.5	3.5	4.7	0.0	1.2		
	30代	169	47.9	21.3	21.9	17.2	8.9	16.0	6.5	3.6	10.7	8.9	1.8	1.2		
	40代	203	44.8	21.7	21.7	17.2	6.9	12.8	10.3	3.0	9.9	11.3	3.4	1.0		
	50代	300	55.7	20.0	17.7	21.0	12.7	15.0	7.3	3.7	8.3	7.3	2.7	1.3		
	60代	265	54.0	23.8	21.1	22.6	13.6	11.7	5.7	6.0	7.2	10.9	3.0	2.3		
	70代以上	498	50.6	19.9	13.1	10.6	12.0	7.8	4.4	8.6	8.0	11.4	2.2	10.0		
行政区別	葵区	580	47.4	18.8	17.1	16.7	10.0	10.9	7.8	4.8	8.4	11.2	2.2	4.8		
	駿河区	447	55.0	21.3	19.2	19.7	12.1	11.2	6.9	5.1	6.0	7.4	3.4	3.1		
	清水区	511	52.8	23.5	18.8	14.7	11.9	12.1	3.7	6.7	10.2	10.4	2.2	4.3		

性別でみると、「資源ごみ（古紙、びん、缶等）の回収場所、回収頻度が多い」は男性 51.4%、女性 51.1% となっています。「ごみ減量の方法についてアプリやガイドブックで具体的に案内がある」は男性 20.0%、女性 22.0% となっています。

年代別でみると、「資源ごみ（古紙、びん、缶等）の回収場所、回収頻度が多い」は 20 代 56.5%、50 代 55.7%、60 代 54.0% の順になっています。「ごみ減量の方法についてアプリやガイドブックで具体的に案内がある」は 10 代 35.3%、60 代 23.8%、40 代 21.7% の順になっています。

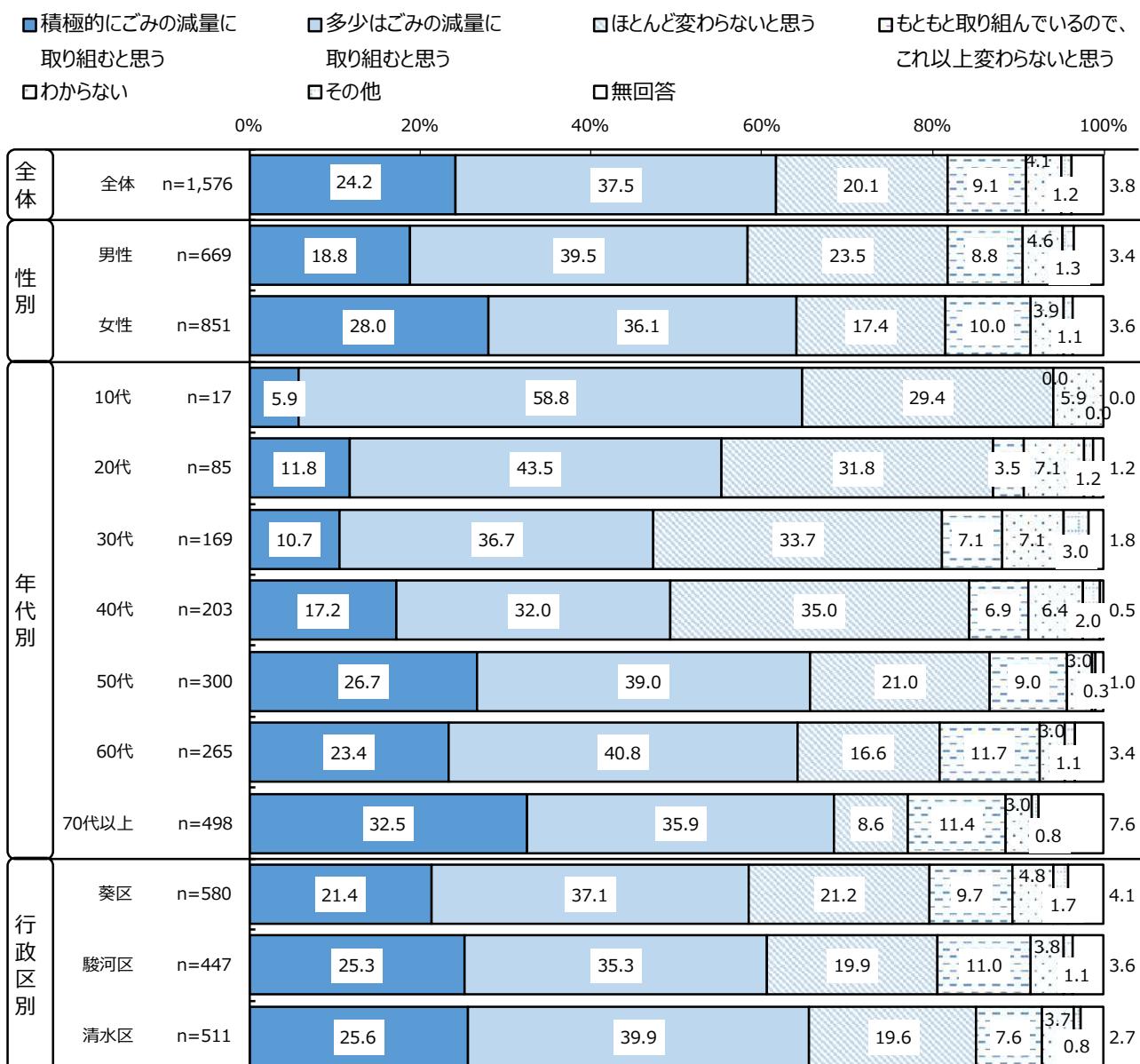
行政区別でみると、「資源ごみ（古紙、びん、缶等）の回収場所、回収頻度が多い」は駿河区 55.0%、清水区 52.8%、葵区 47.4% の順になっています。「ごみ減量の方法についてアプリやガイドブックで具体的に案内がある」は清水区 23.5%、駿河区 21.3%、葵区 18.8% の順になっています。

## 令和7年度 静岡市市民意識調査 調査結果報告書

問4 市では、令和10(2028)年度以降にプラスチックごみ（お弁当・カップ麺などの容器包装や、洗面器・バケツなどの日用品）の分別回収を実施するため、準備をしています。プラスチックごみの分別回収が開始されたら、ごみの減量に対するあなたの取り組み方は変わると思いますか。（○は1つ）

プラスチックごみの分別回収が開始されたら、ごみの減量に対する取り組み方は変わるとと思うかについて、「多少はごみの減量に取り組むと思う」が37.5%と最も多い、次いで「積極的にごみの減量に取り組むと思う」24.2%、「ほとんど変わらないと思う」20.1%となりました。

また、『ごみの減量に取り組むと思う』（「積極的にごみの減量に取り組むと思う」 + 「多少はごみの減量に取り組むと思う」）は61.7%となっています。



### 調査結果【3. 静岡市のごみについて】

性別でみると、『ごみの減量に取り組むと思う』は男性 58.3%、女性 64.1%となってています。「ほとんど変わらないと思う」は男性 23.5%、女性 17.4%となっています。

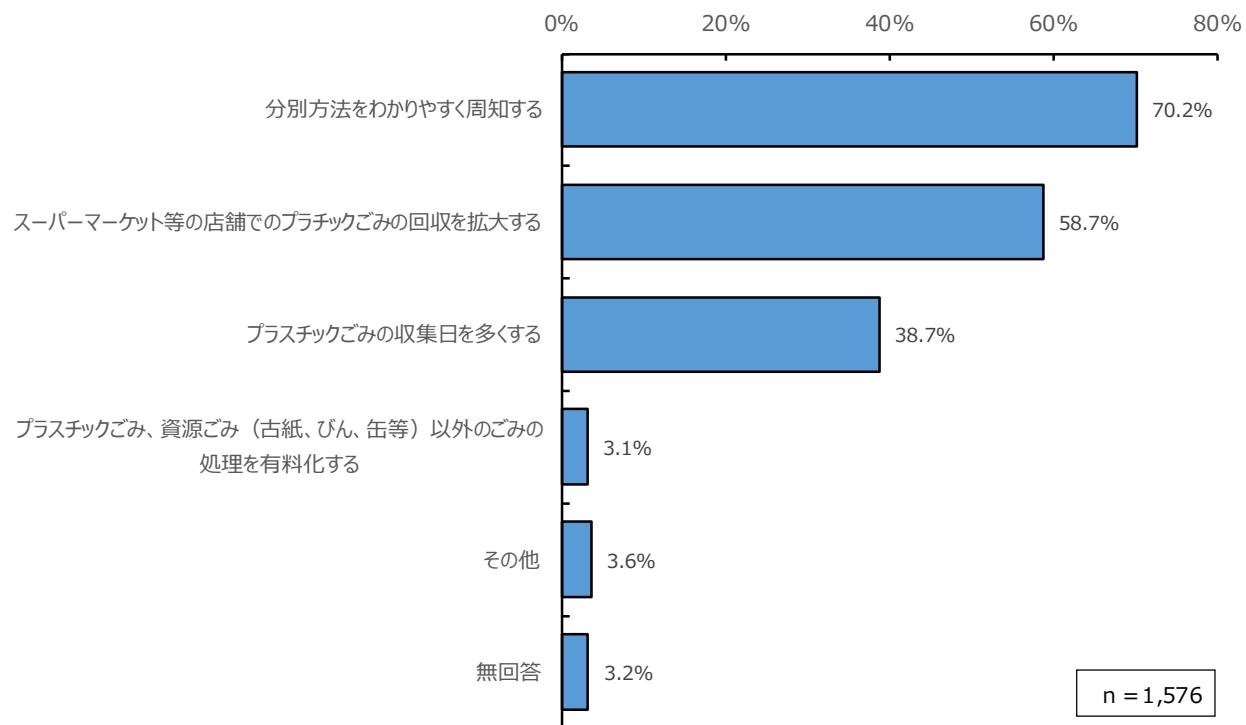
年代別にみると、『ごみの減量に取り組むと思う』は 70 代以上 68.4%、50 代 65.7%、10 代 64.7%、「ほとんど変わらないと思う」は 40 代 35.0%、30 代 33.7%、20 代 31.8% の順になっています。

行政区分でみると、『ごみの減量に取り組むと思う』は清水区 65.5%、駿河区 60.6%、葵区 58.5% の順になっています。

## 令和7年度 静岡市市民意識調査 調査結果報告書

### 問5 各家庭においてプラスチックごみの分別が確実に行われるために、どのような取組が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

各家庭においてプラスチックごみの分別が確実に行われるために、どのような取組が必要だと思うかについては、「分別方法をわかりやすく周知する」が 70.2%と最も多く、次いで「スーパー・マーケット等の店舗でのプラスチックごみの回収を拡大する」 58.7%、「プラスチックごみの収集日を多くする」 38.7%などとなっています。



調査結果【3. 静岡市のごみについて】

単位:(%)

		調査数(人)	す 分 る 别 方 法 を わ か り や す く 周 知	拡 大 の 一 す パ る ラ チ マ ッ ク ご み ト の 等 回 の 収 店 を 舗	多 プ く ラ す ス る チ ツ ク ご み の 収 集 日 を	ご ( プ み 古 ラ の 紙 ス 処、 チ 理 び ッ を ん ク 有、 ご 料 缶 化 等、 す) 資 る 以 源 外 ご の み	そ の 他	無 回 答	
全体		1,576		70.2	58.7	38.7	3.1	3.6	3.2
性別	男性	669		66.2	55.3	39.5	4.8	3.7	3.1
	女性	851		74.7	61.2	38.5	1.6	3.1	2.6
年代別	10代	17		52.9	41.2	35.3	5.9	0.0	0.0
	20代	85		71.8	55.3	47.1	4.7	4.7	2.4
	30代	169		60.4	54.4	54.4	3.6	5.3	1.2
	40代	203		68.0	60.6	40.9	3.0	5.9	0.5
	50代	300		71.7	56.3	48.3	2.0	3.3	1.3
	60代	265		77.0	62.6	43.0	3.8	2.3	1.1
	70代以上	498		71.7	60.0	24.5	2.8	2.2	6.4
行政区別	葵区	580		67.9	57.2	41.2	2.6	4.0	3.4
	駿河区	447		71.4	57.9	42.1	4.5	3.4	2.7
	清水区	511		73.4	61.1	34.2	2.3	3.1	2.2

性別でみると、「分別方法をわかりやすく周知する」は男性 66.2%、女性 74.7%となっています。

「スーパー・マーケット等の店舗でのプラスチックごみの回収を拡大する」は男性 55.3%、女性 61.2%となっています。

年代別でみると、「分別方法をわかりやすく周知する」は 60 代 77.0%、20 代 71.8%、50 代および 70 代以上 71.7%の順になっています。「スーパー・マーケット等の店舗でのプラスチックごみの回収を拡大する」は 60 代 62.6%、40 代 60.6%、70 代以上 60.0%の順になっています。

行政区別でみると、「分別方法をわかりやすく周知する」は清水区 73.4%、駿河区 71.4%、葵区 67.9%の順になっています。「スーパー・マーケット等の店舗でのプラスチックごみの回収を拡大する」は清水区 61.1%、駿河区 57.9%、葵区 57.2%の順になっています。